

2024

医療法人社団 誠和会

11月  
November

# はせだより

## 広報



## 大人気！秋の「天然温泉イベント」が開催されました

### ◆心もからだも温めて、元気にリハビリテーション！



デイケアセンターにて、大人気イベントのひとつである「天然温泉」が開催されました。

お昼は「手作り行楽弁当」、おやつに清芳亭の「温泉まんじゅう」を用意し、プチ旅行気分を満喫していただきました。

温泉は「美人の湯」として知られる群馬県片品村の「ささの湯」をタンクローリーで運んできました。

この温泉は肌にとっても優しい温泉として有名です。少しとろみのあるお湯は身体を芯

から温め、血行促進や疲労回復に有効です。

今回は、当院の入院患者さまにも足湯をご用意いたしました。

足先がお湯に触れると同時に、自然と笑みがこぼれる様子も伺え、温泉の香りや感触を楽しんでいただけたようです。この体験が日々のリハビリへの励みに繋がったのなら幸いです。

## 「八街神社大祭」が開催されました

### ◆八街市の伝統文化を、地域一丸となって盛り上げました

八街市の伝統的な文化である「八街神社大祭」は、各区で保有している山車や屋台を曳いて地域を巡回するお祭りです。各区で異なる特色を持つ山車や屋台、お囃子を間近で見聞きして、歴史を感じることが出来る貴重な日ということもあり、毎年多くの人々が楽しみにしている祭りです。

八街市は千葉県東西のお囃子が混在する合流点といわれており、それぞれ異なる笛や太鼓の音を楽しむことができます。

祭りの2日目には、各区を周っていた山車らが駅前に集合し、神輿の渡御と各区の競演が実施されます。

観覧していた入院患者さまも、山車が近づき「ピー〜ヒョロヒョロ」「ドドンツ」と笛や太鼓、お囃子の音が聞こえてくると、表情が明るくなりました。この日はあいにくの天候で巡回だけとなりましたが、記念撮影をして笑顔で山車を見送りました。



## ◆秋の味覚「ぶどう」は、かつて薬だった！？

ぶどうの歴史はとても長く、紀元前6500年頃にはすでに現在のジョージア周辺で栽培されており、日本には奈良時代に中国から伝わったと言われています。過去には、古代エジプトの壁画や化石として発見されるなど、実はすごい歴史をもった果物なのです。

ぶどうの主成分はブドウ糖と果糖です。このブドウ糖の「ブドウ」は皆さまの想像通り、ぶどうが由来です。糖質以外にビタミン類はもちろん、カリウムやリン、鉄、銅、亜鉛といったミネラルなどの栄養素を豊富に含んでいることから「畑のミルク」と呼ばれています。美肌効果や老化防止、疲労回復などの様々な効果が期待できることから、昔は薬用として栽培され「ぶどう療法」なんてものもあったそうです。

皆様も食べすぎには十分注意しつつ、秋の味覚を堪能してみたいはいかがでしょうか。(事務員R)

## 入院・転院のご相談

<空所情報>※11/9現在  
回復期病棟(6床) 療養病棟(0床)  
ホームページで確認できます

医療法人社団誠和会長谷川病院  
■地域連携部(MSW): 渡邊、山本、安部  
TEL: 043(444)0137  
FAX: 043(444)0257  
HP: <http://www.hphasegawa.or.jp/wp/>